

人間社会学部スポーツ科学科 カリキュラム・ロードマップ【2020年度以降】

①知識・理解

②思考・判断

③関心・意欲

④態度・規律

⑤技能・表現

⑥専門性

ディプロマ・ポリシー：〔スポーツ科学科〕：学士（スポーツ科学）

スポーツを人間諸科学の視点から理解し、スポーツ界を中心にさまざまな分野に貢献できる指導者や支援者としての能力や技術を有する。



基礎教育科目

教養コア科目（人間と文化・現代社会・自然科学と環境・健康とスポーツ）
言語スキル科目（英語・その他の外国語・留学生日本語）
自由選択科目（キャリア形成支援科目・プロジェクト科目）

演習

卒業研究
専門演習

専門演習

基礎演習

400番台

300番台

200番台

100番台

学科専門分野

教員免許取得

トレーニング指導者

スポーツ科学科専門科目

福祉系専門科目

心理系専門科目

【人間社会学部 カリキュラムポリシー】

- 1.初年次に大学での学修の基礎を身に付けるための必修科目を配置し、基礎から専門へ体系的に学ぶカリキュラムを設定します。
- 2.専門教育分野では、3つの学科にまたがって共通に学べる学科間共通科目と学科独自の専門科目とを設置します。
- 3.実践的な知識を実技や実験、実習を通じて学修し、社会の現場における課題に取り組む力を育成します。
- 4.資格の取得を希望する者には、学科ごとに必要な所定の科目を履修できるカリキュラムを設定します。

〔スポーツ科学科〕

- 1.スポーツ理論専門科目とスポーツ実技専門科目を設置し、社会においてスポーツ分野で活躍するために必要な専門的な知識・技能を修得できるようにします。
- 2.教職、トレーニング指導者などの資格を取得したい者のために、それら資格等に必要とされる科目を履修できるカリキュラム設定を行います。

4年次

3年次

2年次

初年次

TIUコア科目

- ・初年次演習
- ・大学生活デザイン演習
- ・ICT基礎

アドミッション・ポリシー：〔スポーツ科学科〕

- 1.大学での学修および活動に積極的に取り組む意欲と行動力を有する。
- 2.高校での授業および活動などを通じて、基礎的な学力と基本的な学修態度を身につけている。
- 3.人間や社会に関心を持ち、こころと身体との関係を軸として、それを社会の実践で活かそうという志を有する。
- 4.スポーツを通じて人間諸科学の視点から人間や社会を理解し、科学的なスポーツ実践に関心・意欲を有する。

